



むしろ5月よりも寒かった6月が終わり、短い夏の始まり、7月がやってきました。teenagers お待ちかねの夏休み直前ということで、楽しい予定がいっぱいで、落ち着かない人もいることでしょう。いつもお伝えしていることですが、英語の勉強は自分が「やめた！」と決める時まで続きます。毎日やるべきなのは分かっている、気持ちが勉強に向いていない時があるのも当たり前です。そんな時は素直にあきらめて、また勉強できる時に頑張ればいいのです。sanaeigo 今年初の試みとして、夏休みたっぷり3週間です！(一部GL)

What I think about when I think about English.

毎月ひとつ、何かしら【英語のこと】を書きます

やめたいのに、やめられない、そんな悩ましい癖の一つや二つ、みなさんきっとありますよね。でも、誰も困らない癖ならいいのです。個人情報云々があるため、個人名をあげる事はできませんが、何か質問を投げかけたときに、目をまんまんにして、頭をほんの少し傾け、聞こえるか聞こえないかわからないの大きさに「え？私ですか？」って、その一連の動き、とてもかわいいですから、その癖はぜひとも続けて欲しいと思う人もいます。しかし、何度指摘しても直らない発音の癖(単語の stress の間違いや、文中の単語の強弱)や、必ず形が崩れる構文、これらについては、全然かわいくないので、今すぐやめる方向でお願いしたい。「あなた、今すぐ禁酒しないと、もう本当にやばいですよ」と同レベルの威力があるかどうか自信はありませんが、少なくとも嫌われる覚悟をもってこれからも愛のダメ出しを継続していくことを誓います。

ですから、ぜひ皆さんには、知識として脳みそに刻まれている英語と、実際に生成している・出来ている英語がどれくらい乖離しているのか、気に掛ける時間を設けて欲しいと思います。もちろん、レッスン中の皆さんがいかにも大変な思いをして英文を絞り出しているのか、重々承知しています。でも、だからこそ、吐き出して終わりではなく、発信した英語に最後まで責任を持つべきです。現在進行形がどんな形をしていて、どんな意味を持っているのか、動名詞を目的語に取る動詞に、不定詞を組み合わせせていないか、agree という語勢だと知っているのに、実際には Agree と発音していることに気付けるのか。大丈夫、絶対にその癖とお別れできます。諦めずに頑張りましょう。



Becoming Me: My English Journey

— Behind the Teacher's Smile —

日本人がいないところに行きたいと思って選んだ小さな町の小さな学校でしたが、同じ考えの日本人が結構いたのです。

【ほんとに助かりました。You're my life saver.】

ヤスコさんが乗って来た水色の車は、どちらかというと、少しくたびれた感じで、それを見て私は本当にアメリカに来たんだな、と思ったのはなぜかしら。「わたしは、ヤスコ。お名前は？(さなえです) え？荷物はそれだけ？(衣類等は前もって寮に送りました。)寮は、ここから割と近いよ。小さな街だからね。寮に行く前に、何か必要なものがあれば買い物に行く？ほら、シャンプーとか、歯ブラシとか、毛布とか。」そんな内容だったと思います。天候、晴れ。暑くもなく、寒くもなく。記念すべき Yakima stay Day 1 はそんな風に始まりました。ちなみにヤスコさん、既に寮生ではなかったのですが、退寮後も交流があった寮のよろず屋 Lee にヤスコ、イッテキテクレヨ、と頼まれたんだって。それにしてもなんて優しい人なの！(つづく)

English for Biz-People ビジネス英語入門編

残業といえば、設計事務所勤務をした時、就業時間内に終われない仕事に対する残業代なんか出ないよ、と言われましたね。私だって定時に帰らなかったわよ、何なのよ、なんだかむかむかしてきた！

「2,3時間残業してくれませんか？」

Can you do a couple of hours overtime?

接頭辞 over-には、基準や限界を越える・過剰にするという意味があります。就業時間=time を超えて=over→残業。この他 overdose, overweight, overload, overreaction など。

What's up @ sanaeigo

6/30 (TUE) 9月実施英検一次試験申し込み開始

7/12 (SUN) 英検二次試験日

7/26 (SUN) 英語 Café

7月最終週 Intensive Lesson Week

